

## 第37回 福井県居合道大会 及び 全日本居合道大会選考会 要項

- 【期日】 令和 6年 6月 9日 (日)
- 【時間】 開 館：午前 9時00分 (会場にて稽古可)  
受付開始：午前 9時30分  
開 会 式：午前10時00分  
閉 会 式：午後14時30分 (予定)
- 【場所】 越前市武道館 (住所：越前市中央1-8-15)
- 【参加資格】 福井県剣道連盟各地区連盟会員。  
(中学生・高校生においてはこの限りでないではありません。)
- 【種目】 (1) 個人戦：「初段以下の部」、「弐段の部」、「参段の部」、「四段の部」、  
「五段の部」、「六段の部」の6部門で試合を行います。  
(但し、参加人数で変更あり)  
※「五段の部」、「六段の部」は全日本大会出場選手選考会を  
兼ねるものとします。
- (2) 団体戦：チームの編成
- ① 団体戦は1チーム3名を上限とし、選手の出場順は下級の者より「先鋒、中堅、大将」とします。なお、同段の者の編成の場合は年齢順とし、若年者が先に出場することとします。
  - ② 1チーム2名の場合は下級の者より「先鋒、大将」とします。
  - ③ チームの編成において、当日3名に満たないチームは2名を有する限り出場を認めるものとします。
  - ④ チーム名は地区連盟名を冠とすることとします。  
(例：〇〇地区剣道連盟△△)
  - ⑤ 地区連盟単位チームの参加数は各地区5チーム以内とします。
  - ⑥ 大学及び職域チームの参加数は各3チーム以内とします。
  - ⑦ 複数地区の選手混成チームは最大2チームまでとします。
- 【指定技】 (1) 個人戦・団体戦ともに先に自由技2本、後に指定技 (全剣連制定居合より) 3本の計5本とします。ただし、個人戦「初段以下の部」は自由技5本とします。
- (2) 試合時間は6分間とします。

- 【試合及び審判規則】
- (1) 試合は、原則トーナメント方式とするが出場者数によりリーグ戦を考慮に入れ、主催者側にて組合せを行ないます。
  - (2) 全日本剣道連盟の「居合道試合審判規則」並びに「試合審判細則」を準用します。
  - (3) 個人戦「初段以下の部」は自由技5本、それ以外の段位の部は自由技2本後、指定技は3本演武する。指定技は当日発表します。
  - (4) 審判員は、当日出席の5段以上の先生と大会参加の五段以上の先生方をお願いします。なお、審判会議は午前9時20分頃より行います。

- 【選手の服装等】
- (1) 居合刀は真剣又は模擬刀とします。
  - (2) 服装については黒色、白色等の稽古着、袴とします。
  - (3) 名札の付け方は、白道着には白地に黒字、黒道着には黒地に白字のものを左胸に付けること。名札の大きさは葉書大サイズとします。

- 【表彰】
- (1) 個人戦は各段個別に優勝、2位を表彰。  
(但し、出場者少数の場合は大会実行委員会にて考慮。)
  - (2) 団体戦は優勝、2位、3位を表彰。  
(但し、出場チーム少数の場合は大会実行委員会にて考慮。)

- 【全日本大会選考会】
- (1) 全日本居合道大会の出場選手選考基準として、五段の部については優勝者を選手として居合道委員会に推薦します。補欠については、2位の選手を第1補欠選手、3位の選手を第2補欠選手とします。
  - (2) 六段の部、七段の部については各段の部の優勝者を選手として居合道委員会に推薦します。補欠については2位の選手を第1補欠選手、3位の選手を第2補欠選手とします。ただし、七段の部に参加者がいない場合には、六段の部の優勝者と2位の選手の内、年齢の高い選手を七段の部の選手とします。

- 【出場申込締め切り】 申込書（別紙）に記入し、**令和6年5月22日（水）**までに下記送付先へ郵送（締切日必着）又はFAXにて提出をお願いします。

《送付先》〒910-0015

福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B  
福井県剣道連盟事務局 あて

TEL・Fax：0776-28-6616

メールアドレス：fkikendo@herb.ocn.ne.jp